

2019年5月発行

2018年度版

コンビニエンスストア セーフティステーション活動 アンケートリポート

アンケート対象期間：2018年1月～12月



エスゾウくん

安全・安心なまちづくりに向けた
セーフティステーション活動の
アンケート結果です

エスゾウくんは
セーフティステーション活動の
イメージキャラクターです



一般社団法人
日本フランチャイズチェーン協会
Japan Franchise Association

コンビニエンスストア
セーフティステーション活動推進委員会

JFA に加盟しているコンビニエンスストアでは
この「セーフティステーション活動ポスター」を
店頭に掲付して皆様に活動の実施をお知らせしています

セーフティステーション活動実施店

地域社会の安全・安心なまちづくりと青少年環境の健全化に努めます



こまったときは…

エスゾウくんのお店へ!



防犯・防災

子ども・女性・高齢者保護

20歳未満者飲酒喫煙防止



一般社団法人

日本フランチャイズチェーン協会

後援 / 経済産業省・内閣府・警察庁・消防庁・消費者庁・国税庁・厚生労働省

【アンケート概要】

一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会（以下、J F Aと表記）に加盟するコンビニエンスストアでは「安全・安心なまちづくりに協力」と「青少年環境の健全化への取り組み」を2つの柱とする「セーフティステーション活動（以下、S S活動と表記）」を自主的に取り組んでいます。同活動の更なる定着・深耕を図るため、全国の加盟店（オーナー様・店長様）に実施したアンケート調査結果をご報告いたします。※尚、アンケート結果は回答の正確性を高めるため、設問毎に有効回答（全回答－無回答）を求めてn数（母数）を算出しています。

1. 活動参加企業：コンビニエンスストア本部（五十音順）

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ①国分グローサーズチェーン(株) | ⑤(株)ポプラ |
| ②(株)セイコーマート | ⑥ミニストップ(株) |
| ③(株)セブン-イレブン・ジャパン | ⑦山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部 |
| ④(株)ファミリーマート | ⑧(株)ローソン |

※各企業の都道府県別店舗数及びブランドチェーン名は巻末に記載しています。

2. 回答店舗数：56,746店（アンケート配付：57,173店 回答率：99.3%）

3. アンケート対象期間：2018年1月1日～同年12月31日（2019年2月にアンケートを実施）

4. アンケート結果報告の内容（質問内容）

【安全・安心なまちづくりに協力】

- (1)防犯に関する訓練や講習会・会合などの参加状況と内容
- (2)制服警察官の立ち寄り
- (3)店外（屋外）用防犯カメラ設置の有無
- (4)警察への捜査協力と110番通報の内容
- (5)窃盗（万引き）被害の状況
- (6)女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況
- (7)特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由・対策

【青少年環境の健全化への取り組み】

- (1)青少年に対する帰宅促しの状況とトラブル発生回数
- (2)身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生状況
- (3)成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況

【地域との交流】

- (1)地域との交流を深めるために実践している活動や協力など
- (2)高齢者の方に実施した特別な対応の状況
- (3)御用聞きや配達時に実施した緊急対応の状況
- (4)A E D設置の有無と使用状況
- (5)体験学習の受け入れ状況

【防災関連】

- (1)災害時の備えと実施した支援の内容

セーフティステーション活動 「加盟店オーナー・店長さん向けアンケート」

記入方法

1. 記入は必ずHBの黒鉛筆またはシャープペンシルで
○内を正確に塗りつぶしてください。
2. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。

記入例

良い例 ● 悪い例 ∇ ○ ⊖

特殊詐欺被害を減らすために

高額な電子マネー(POSAカード)の

購入に不審を感じた場合はひと声かけましょう

「高額・端末・POSAカード(電子マネー)」が
キーワードです



特殊詐欺とはこれらの総称です

振り込み詐欺

- オレオレ詐欺
- 架空請求詐欺
- 融資保証金詐欺
- 還付金等詐欺

振り込み詐欺以外の特殊詐欺

- 金融商品等取引名目の詐欺
- ギャンブル必勝情報提供名目の詐欺
- 異性とのお付き合い名目の詐欺
- その他の名目

記入手順

※アンケート対象期間は2018年1月1日～2018年12月31日まで

1 店名を記入してください

店	名

2. 店番を右に寄せて記入してマークを入れてください

店番(1桁からご記入ください)					
6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
①	①	①	①	①	①
①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

<記入・マーク例>

例: 17 の場合

店番(1桁からご記入ください)					
6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
0	0	0	0	1	7
●	●	●	●	○	○
○	○	○	○	●	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

※携帯電話は不可です

3. 店舗の電話番号を記入してマークを入れてください

電話番号(市外局番からご記入ください)										
10桁	9桁	8桁	7桁	6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁	
①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	
①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	
②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	
③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	
④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	

IP電話等11桁の場合は
最初の「0」を省いてご記入ください

<記入・マーク例>

例: 03-1234-5678 の場合

電話番号(市外局番からご記入ください)										
10桁	9桁	8桁	7桁	6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁	
0	3	1	2	3	4	5	6	7	8	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

巻頭. SS活動について

(1) SS活動通信は毎月確認していますか?	<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			
(2) SS活動レポート(SS活動アンケート結果)は毎年内容を確認していますか?	<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			
(3) 従業員にSS活動をどのように説明していますか?【複数回答可】	<input type="radio"/> SS活動関連のマニュアル	<input type="radio"/> 口頭で説明	<input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 特に説明していない	
(4) 外国人従業員を雇用していますか?	<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			
(5) (4)で「はい」と回答した場合、何人の外国人従業員を雇用していますか?	<input type="radio"/> 1人	<input type="radio"/> 2人	<input type="radio"/> 3人	<input type="radio"/> 4人	<input type="radio"/> 5人以上
(6) (4)で「はい」と回答した場合、外国人従業員に対してSS活動をどのように説明していますか?【複数回答可】	<input type="radio"/> SS活動関連のマニュアル	<input type="radio"/> 口頭で説明	<input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 特に説明していない	
(7) SS活動に取り組んだことで良かったことはありますか?【複数回答可】	<input type="radio"/> お客様から感謝された	<input type="radio"/> 地域の方から感謝された	<input type="radio"/> 警察や行政から感謝された	<input type="radio"/> 従業員から感謝された	<input type="radio"/> 特になし

1. 安全・安心なまちづくりに協力

(8) 防犯に関する訓練や講習会・会合などに参加したことはありますか?	<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ				
(9) (8)で「はい」と回答した場合、他チェーンの方も参加されましたか?	<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ				
(10) (8)で「はい」と回答した場合、どのような訓練や講習会・会合の内容でしたか?【複数回答可】	<input type="radio"/> 強盗模擬訓練	<input type="radio"/> 防犯会講や定期総会など	<input type="radio"/> 防犯カラーボールの投てき訓練	<input type="radio"/> 特殊詐欺(※)の未然防止訓練		
	<input type="radio"/> 酒類・たばこ販売時の年齢確認訓練・講習	<input type="radio"/> 女性の駆け込み対応訓練・講習	<input type="radio"/> 子どもの駆け込み対応訓練・講習	<input type="radio"/> その他		
	<input type="radio"/> 高齢者の保護対応訓練・講習	<input type="radio"/> 窃盗(万引き)防止の訓練・講習	<input type="radio"/> その他			
	(※)特殊詐欺・・・振り込み詐欺や架空請求詐欺などの総称					
(11) (8)で「いいえ」と回答した場合、なぜ参加しなかったのですか?【複数回答可】	<input type="radio"/> 開催が無かった	<input type="radio"/> 案内が無く、開催されたことを後で知った	<input type="radio"/> 案内が開催の直前で、シフト調整できなかった	<input type="radio"/> 開催場所が店舗から遠かった	<input type="radio"/> 必要性を感じなかった	<input type="radio"/> その他

(12) 制服警察官が、買い物などで店舗に立ち寄ることについて、どのように思いますか？				
㊷ 安心感がありもっと立ち寄ってほしい ㊸ 安心感はあるが立ち寄ったことが無い ㊹ 違和感はあるが立ち寄ってほしい ㊺ その他				
(13) 店外（屋外）用の防犯カメラを設置していますか？（本部・家主による設置も含む）				
㊷ はい ㊸ いいえ				
(14) (13) で「いいえ」と回答した場合、なぜ、設置していないのですか？				
㊷ 屋内店舗（駅構内や病院など）のため ㊸ 構造上設置が不可能 ㊹ 必要と感じない ㊺ その他				
(15) 警察の捜査に協力をしたことがありますか？（防犯ビデオ画像や販売データの提供など）				
㊷ はい ㊸ いいえ				
(16) 110番通報をしたことがありますか？				
㊷ はい ㊸ いいえ				
(17) (16) で「はい」と回答した場合、その内容は？【複数回答可】				
㊷ 接客上のトラブル ㊸ 酒類・たばこ販売時などの年齢確認によるトラブル ㊹ 窃盗（万引き） ㊺ 青少年のたむろ				
㊻ 放置車両 ㊼ 放置自転車 ㊽ 恐喝・因縁 ㊾ 女性の駆け込み ㊿ 子どもの駆け込み（児童虐待含む）				
㊽ 高齢者の保護 ㊾ 事故 ㊿ 強盗 ㊽ 人身に対する暴行 ㊿ レジやカウンターなどの器物損壊				
㊿ 暴走族 ㊽ 特殊詐欺被害の防止 ㊾ 偽札など店舗を狙った詐欺事件 ㊿ その他				
(18) 窃盗（万引き）被害はありましたか？				
㊷ はい ㊸ いいえ				
(19) (18) で「はい」と回答した場合、犯人の年齢層を教えてください。【複数回答可】				
㊷ 小学生以下 ㊸ 中学生 ㊹ 高校生 ㊺ 18歳～29歳 ㊻ 30歳～65歳				
㊼ 66歳以上				
(20) 女性・子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込みに対応したことや高齢者を保護したことがありますか？ また、「はい」と回答した場合、この1年間の対応回数は何回ですか？				
女性の駆け込み対応	㊷ はい ㊸ いいえ	対応回数	㊷ 1回 ㊸ 5回以上	㊹ 2回 ㊺ 3回 ㊻ 4回
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	㊷ はい ㊸ いいえ	対応回数	㊷ 1回 ㊸ 5回以上	㊹ 2回 ㊺ 3回 ㊻ 4回
高齢者の保護	㊷ はい ㊸ いいえ	対応回数	㊷ 1回 ㊸ 5回以上	㊹ 2回 ㊺ 3回 ㊻ 4回
(21) (20) で「はい」と回答した場合、最も多く対応した時間帯は何時頃ですか？				
女性の駆け込み対応	㊷ 6時～11時台	㊸ 12時～17時台	㊹ 18時～22時台	㊺ 23時～5時台
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	㊷ 6時～11時台	㊸ 12時～17時台	㊹ 18時～22時台	㊺ 23時～5時台
高齢者の保護	㊷ 6時～11時台	㊸ 12時～17時台	㊹ 18時～22時台	㊺ 23時～5時台
(22) (20) で「はい」と回答した場合、駆け込み、保護の理由は何ですか？【複数回答可】				
女性の駆け込み対応	㊷ ストーカー（つきまとい） ㊸ 知らない人から声をかけられた ㊹ 痴漢 ㊺ 暴力（DV含む） ㊻ 急病・ケガ ㊼ 事故 ㊽ その他			
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	㊷ 道に迷った ㊸ 家族や友達とはぐれた ㊹ 知らない人から声をかけられた ㊺ 痴漢（いたずら） ㊻ 急病・ケガ ㊼ 家出 ㊽ 事故 ㊾ 暴力（家庭内暴力含む） ㊿ その他			
高齢者の保護	㊷ 徘徊 ㊸ 徘徊以外の認知症が疑われる問題行動（※） ㊹ 急病・ケガ ㊺ 事故 ㊻ 暴力（家庭内暴力含む） ㊼ 道に迷った ㊽ 家族や知人とはぐれた ㊾ その他 （※）問題行動：不整合な言動や同じことを意味無く繰り返すなどの行動・行為			
(23) (20) で「はい」と回答した場合、駆け込んで来た女性・子ども、保護した高齢者への対応を教えてください【複数回答可】				
女性の駆け込み対応	㊷ 110番通報 ㊸ 119番通報 ㊹ 家族・知人などに連絡 ㊺ 売場・バックルームで保護 ㊻ 自宅まで送った ㊼ その他			
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	㊷ 110番通報 ㊸ 119番通報 ㊹ 児童相談所などの施設に連絡 ㊺ 家族・知人などに連絡 ㊻ 売場・バックルームで保護 ㊼ 自宅まで送った ㊽ その他			
高齢者の保護	㊷ 110番通報 ㊸ 119番通報 ㊹ 入所施設などに連絡 ㊺ 家族・知人などに連絡 ㊻ 売場・バックルームで保護 ㊼ 自宅まで送った ㊽ その他			
(24) 振り込め詐欺などの特殊詐欺被害防止について警察から依頼や巡回指導を受けたことがありますか？（電子マネー・ATM・宅配便・出し子の通報など）				
㊷ はい ㊸ いいえ				
(25) 振り込め詐欺などの特殊詐欺を未然に防止したことがありますか？（電子マネー・ATM・宅配便・出し子の通報など）				
㊷ はい ㊸ いいえ				
(26) (25) で「はい」と回答した場合、なぜ被害を防止することができたのですか？【複数回答可】				
㊷ 高額な電子マネー（POSAカード）の購入に不審を感じた ㊸ 「シルバー・携帯・ATM」のフレーズ（※）に該当した ㊹ 「高額・端末・POSAカード」のフレーズ（※）に該当した ㊺ 「還付金」や「子どもに送金」などの話が聞こえた ㊻ 「現金を宅配便などで送りたい」旨を言われた ㊼ 高額なインターネット決済に不審を感じた ㊽ その他 ㊾ フレーズ：SS活動通信などで注意喚起していた項目（キーワード）				
(27) 店舗で特殊詐欺を未然防止するために何か取り組みを行なっていますか？【複数回答可】				
㊷ 高額な電子マネー（POSAカード）の購入時には声をかけている ㊸ SS活動通信を活用している ㊹ 警察などから提供されたチェックシートを活用している ㊺ 日頃から従業員に口頭で注意喚起している ㊻ その他				

2. 青少年環境の健全化への取り組み

(28) 各自治体で制定されている青少年育成条例などの内容を理解していますか？			
㊸ はい		㊹ いいえ	
(29) 条例の有無にかかわらず、深夜時間帯は青少年に対して帰宅を促していますか？			
㊸ はい		㊹ いいえ	
(30) (29) で「はい」と回答した場合、トラブルになったことはありますか？ また、「はい」と回答した場合、この1年間のトラブル発生回数は概ね何回ですか？			
トラブルに発展したことがある	㊸ はい ㊹ いいえ	発生回数	㊸ 1回 ㊹ 2回 ㊺ 3回 ㊻ 4回 ㊼ 5回以上
(31) (30) で「はい」と回答した場合、お客様はどのような態度を取りましたか？【複数回答可】			
㊸ 素直に応じず文句を言う		㊹ 故意に大きな声で恫喝をする	
㊺ レジやカウンターなどの器物損壊		㊻ 店頭や駐車場を汚したままで帰宅	
		㊼ 人身に対する暴行	
		㊽ その他	
(32) 酒類やたばこなどを販売する際、身分証明書による年齢確認をスムーズに行なうために、売場や設備などにどのような工夫をしていますか？【複数回答可】			
㊸ レジ周辺に掲出物を貼付		㊹ 該当商品の売り場周辺に掲示物を貼付	
㊺ レジの音声ガイド		㊻ レジ画面（お客様）の年齢確認用タッチパネル	
㊼ 店内放送		㊽ その他	
		㊾ レジ画面（お客様）に年齢確認を促す表示	
		㊿ 年齢確認用指差しシートの活用	
		㊻ 該当商品を販売していない	
(33) 身分証の提示を求めた際にトラブルになったことはありますか？ また、「はい」と回答した場合、この1年間のトラブル発生回数は概ね何回ですか？			
酒類	㊸ はい ㊹ いいえ	発生回数	㊸ 5回以下 ㊹ 6回～10回 ㊺ 11回～30回 ㊻ 31回～50回 ㊼ 51回以上
たばこ	㊸ はい ㊹ いいえ	発生回数	㊸ 5回以下 ㊹ 6回～10回 ㊺ 11回～30回 ㊻ 31回～50回 ㊼ 51回以上
成人向け雑誌	㊸ はい ㊹ いいえ	発生回数	㊸ 5回以下 ㊹ 6回～10回 ㊺ 11回～30回 ㊻ 31回～50回 ㊼ 51回以上
(34) (33) で「はい」と回答した場合、お客様はどのような態度を取りましたか？【複数回答可】			
酒類	㊸ 素直に応じず文句を言う		㊹ 故意に大きな声で恫喝をする
	㊺ 人身に対する暴行		㊻ レジやカウンターなどの器物損壊
			㊼ その他
たばこ	㊸ 素直に応じず文句を言う		㊹ 故意に大きな声で恫喝をする
	㊺ 人身に対する暴行		㊻ レジやカウンターなどの器物損壊
			㊼ その他
成人向け雑誌	㊸ 素直に応じず文句を言う		㊹ 故意に大きな声で恫喝をする
	㊺ 人身に対する暴行		㊻ レジやカウンターなどの器物損壊
			㊼ その他
(35) 酒類・たばこ・成人向け雑誌を販売する際の年齢確認に関して要望はありますか？【複数回答可】			
㊸ 現行の法制度（販売者の年齢確認義務）の周知活動		㊹ 購入者が身分証明書を提示するなどの条例の制度化	
㊺ 店舗責任者向けの講習会など		㊻ 学校・PTAなどで健康被害・飲酒・喫煙防止教育を徹底させる	
㊼ 身分証は「写真付きの身分証」に統一させる			
(36) 本部指導に基づいて成人向け雑誌の区分陳列什器を設置、18歳未満の方への販売・閲覧禁止の表示を掲出して、区分陳列を徹底していますか？			
㊸ はい		㊹ いいえ	
		㊺ 成人向け雑誌を取り扱っていない	

3. 地域との交流

(37) 地域との交流を深めるため、現在、どのような活動・協力をしていますか？【複数回答可】			
㊸ 認知症サポーター		㊹ 地域包括支援センターとの協力	
㊺ PTA活動に参加		㊻ 自治会・子ども会・敬老会などに参加	
㊼ 消防団		㊽ 児童登下校時の見守り活動	
㊾ 補導員		㊿ 少年野球や少年サッカーなどの指導	
㊸ 防犯（防災）活動		㊹ 体験学習の実施	
		㊺ 交通指導員	
		㊻ 地域の見守りネットワークに参加	
		㊼ 自らが民生委員として活動	
		㊽ 清掃活動	
		㊾ その他	
		㊿ 特になし	
(38) 高齢者の方に対して、なにか特別な対応を行なったことがありますか？【複数回答可】			
㊸ 買物のサポート		㊹ 配達	
㊺ その他		㊻ 荷物を運ぶ	
		㊼ 意識的に会話する	
		㊽ 特になし	
(39) 社会環境の変化に対応し、御用聞きや配達などを行なっていますか？			
㊸ はい		㊹ いいえ	
(40) (39) で「はい」と回答した場合、緊急事態に遭遇し特別な対応をしたことがありますか？			
㊸ はい		㊹ いいえ	
(41) (40) で「はい」と回答した場合、どのような緊急事態でしたか？【複数回答可】			
㊸ 連絡がつかない		㊹ 体調の異変を発見した	
㊺ 倒れていた		㊻ 暴力・犯罪に遭遇した	
		㊼ その他	
(42) (40) で「はい」と回答した場合、どのような行動を取りましたか？【複数回答可】			
㊸ 110番通報		㊹ 119番通報	
㊺ 民生委員に連絡		㊻ 家族に連絡	
		㊼ 地域支援センターに連絡	
		㊽ 病院に同行	
		㊾ その他	

(43) 店舗にAEDは設置されていますか？			
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ		
(44) (43) で「はい」と回答した場合、使用または貸与したことはありますか？			
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ		
(45) 店内にイートインコーナーがありますか？			
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ		
(46) (45) で「はい」と回答した場合、何か困ったことは発生しましたか？			
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ		
(47) (46) で「はい」と回答した場合、どのような内容ですか？【複数回答可】			
<input type="checkbox"/> 長時間の居座り	<input type="checkbox"/> 大声で騒ぐ	<input type="checkbox"/> 飲酒行為（※）	<input type="checkbox"/> 喫煙行為
<input type="checkbox"/> その他	※飲酒行為：飲酒を禁止している場合		
(48) この1年間で「体験学習」を受け入れたことがありますか？			
小学生	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
中学生	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
その他	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
(49) (48) で「はい」と回答した場合、この1年間の受け入れ回数は何回ですか？			
小学生	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上
中学生	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上
その他	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上
(50) (48) で「はい」と回答した場合、体験学習を通じて、子どもたちに何を教えましたか？【複数回答可】			
<input type="checkbox"/> 挨拶などの社会ルールやマナーの大切さ	<input type="checkbox"/> まわりの人と協力して仕事する事の大切さ		
<input type="checkbox"/> 仕事（商売）の大変さ	<input type="checkbox"/> コンビニエンスストアの基礎知識や仕組み		
<input type="checkbox"/> コンビニエンスストアの社会的な役割	<input type="checkbox"/> その他		

4. 防災関連

(51) 様々な災害への対応として、何か備えをしていますか？【複数回答可】			
<input type="checkbox"/> 従業員に緊急避難場所を教えている	<input type="checkbox"/> 安否確認訓練を実施している	<input type="checkbox"/> 避難訓練を実施している	<input type="checkbox"/> 従業員に非常時の行動基準を教えている
<input type="checkbox"/> 懐中電灯を常備している	<input type="checkbox"/> 毛布を常備している	<input type="checkbox"/> 医薬品を常備している	<input type="checkbox"/> 緊急時の連絡リストを作成している
<input type="checkbox"/> 地図（防災マップ）を常備している	<input type="checkbox"/> ヘルメットを常備している	<input type="checkbox"/> 発電機（非常用電源を含む）を常備している	
<input type="checkbox"/> 手動式充電器具を常備している	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオを常備している	<input type="checkbox"/> 特に何もしていない	<input type="checkbox"/> その他
(52) 災害（地震・風水害・雪害など）が発生した際に、店舗に立ち寄られた方に何らかの支援をしましたか？			
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 機会がなかった	
(53) (52) で「はい」と回答した場合、店舗ではどのような支援をしましたか？【複数回答可】			
<input type="checkbox"/> 可能な限り営業を継続した	<input type="checkbox"/> トイレの提供（貸出し）	<input type="checkbox"/> 水道水（お湯含）の提供	<input type="checkbox"/> 交通情報などの提供
<input type="checkbox"/> 食料品（飲料水含）の無償提供	<input type="checkbox"/> 110番・119番通報	<input type="checkbox"/> 休憩場所の提供	<input type="checkbox"/> 交通整理
<input type="checkbox"/> 道案内	<input type="checkbox"/> 携帯電話などの充電サービス	<input type="checkbox"/> その他	

「SS活動」に関するご意見をお聞かせください

JFAでは『体験学習店舗用ガイドンス』や『店舗用体験学習ノート』など店舗でスムーズに受け入れができるような資料を準備していますのでホームページをご覧ください。

【JFAホームページ】 <http://www.jfa-fc.or.jp/>



【総括】

我々コンビニエンスストアは、日常業務の中でも目配り・気配りを常に行なうことで少なからず地域の安全・安心に貢献できていると考えております。SS活動に取り組んだことでお客様や地域の皆様から感謝をされています。これからも「まちの安全・安心の拠点」としてお客様をはじめ、地域社会や行政機関などとの連携を強化して同活動の深耕を図って参ります。

【安全・安心なまちづくりに協力】

① 防犯に関する訓練や講習会・会合などへの参加状況と内容

店舗ではチェーンの垣根を越えて合同防犯訓練を推進しており 15,851 店 (28.1%⇒構成比を記載、以下注釈がない場合は同様) が訓練や講習会に参加して防犯体制の強化に取り組みました。

② 制服警察官の立ち寄り

制服の警察官が買物などで店舗に立ち寄ることについて「安心感がありもっと立ち寄ってほしい」など 54,380 店 (96.7%) から肯定的な意見がありました。

③ 店外（屋外）用防犯カメラ設置の有無

店外（屋外）用防犯カメラは 46,817 店 (83.4%) で設置しています。一方、防犯カメラを設置していない 9,300 店 (16.6%) は「構造上設置が不可能」や「駅の構内や病院などの屋内店舗である」などの理由でした。

④ 警察への捜査協力と 110 番通報の内容

警察からの要請に対して 49,726 店 (90.1%) が協力しました。事故や事件の早期解決に役立つ情報提供により地域の安全で安心なまちづくりに貢献しています。

⑤ 窃盗（万引き）被害の状況

38,306 店 (69.5%) から「窃盗（万引き）被害があった」と回答がありました。犯人の年齢は「30 歳～65 歳」が 17,577 店 (46.5%) と一番多く、次いで「66 歳以上」が 12,138 店 (32.1%) でした。

⑥ 女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況

女性の駆け込みは 4,745 店で延べ 6,255 回以上、子どもの駆け込みは 2,459 店で延べ 3,335 回以上の対応を行いました。また、高齢者の保護は 9,132 店で延べ 15,303 回以上の対応を行いました。

⑦ 特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由・対策

8,327 店が「特殊詐欺を未然に防いだ」と回答があり、昨年より大幅に未然防止することができました。防止できた理由は「高額な電子マネーの購入を不審に感じた」として注意喚起の声をかけたものが一番多く 5,990 店でした。

【青少年環境の健全化への取り組み】

- ① 青少年に対する帰宅促しの状況とトラブル発生回数
深夜時間帯で青少年に帰宅を促している店舗は 36,150 店（64.9%）ありました。
- ② 身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生状況
身分証明書の提示を求めた際に 19,315 店（酒類・たばこ・成人向け雑誌の合算）でトラブルが発生。なかには従業員への暴行や器物損壊に発展するケースもありました。
- ③ 成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況
39,768 店（98.6%）が区分什器などを設置して区分陳列しています。一方で成人向け雑誌を取り扱っていない店舗も 11,146 店（21.7%）ありました。

【地域との交流】

- ① 地域との交流を深めるために実施している活動や協力など
22,556 店が「地域との交流を深めるために活動・協力をしている」と回答しました。「清掃活動」や「体験学習の受け入れ」などの活動や協力がありました。
- ② 高齢者の方に実施した特別な対応
「買物のサポート」や「荷物を運ぶ」など 41,666 店で対応を行いました。
- ③ 御用聞きや配達時に実施した緊急対応の状況
御用聞きや配達などを行っている店舗は 16,301 店（29.3%）ありました。そのうち 1,656 店が配達先などで緊急事態に遭遇して通報や家族への連絡を行いました。
- ④ AED 設置の有無と使用状況
5,437 店（9.8%）で AED が設置されており、そのうち 273 店（5.2%）で使用または貸与を行いました。
- ⑤ 体験学習の受け入れ状況
小学校 5,085 店、中学校 8,466 店、その他（幼稚園・高校など）は 662 店が受け入れを行い「挨拶などの社会ルールやマナーの大切さ」などを学んでもらいました。

【防災関連】

- ① 災害時の備えと実施した支援の内容
地震・風水害・雪害や大規模な停電など、災害が発生した際に 8,235 店で何らかの支援を実施しました。

【店舗より寄せられた主な意見】

酒類・たばこ販売時の年齢確認については購入者の理解が得られずに、トラブルになっているケースも散見されます。現行の法制度（販売者にのみ年齢確認義務を負わせる）では限界があり、購入者が身分証明書などを提示しなければ購入できないよう、国及び自治体として制度化していただきたいと願っています。

また、青少年の深夜時間帯での居座り行為や 20 歳未満者の飲酒・喫煙などを発見した際には店舗でも注意喚起を行ないますが、警察署と連携した防犯訓練の実施や深夜時間帯における制服警察官のパトロールや立ち寄り強化などをお願いいたします。

安全・安心なまちづくりに協力

(1) 防犯に関する訓練や講習会・会合などの参加状況と内容

① 防犯に関する訓練や講習会・会合などに参加した店舗 【n=56,412店】

項目	参加した	参加しなかった
店舗数	15,851店	40,561店
構成比 (100.0%)	28.1%	71.9%

② 他チェーンと合同で参加または単独で参加した店舗 【n=15,606店】

項目	他チェーンと 合同で参加	単独チェーン で参加
店舗数	10,585店	5,021店
構成比 (100.0%)	67.8%	32.2%

③ 訓練や講習会・会合などの内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=15,370店】

項目	強盗模擬訓練	防犯会議や 定期総会	防犯カラー ボール投てき	酒類・たばこ の年齢確認	特殊詐欺 未然防止
店舗数	6,670店	5,429店	4,570店	4,089店	2,424店
割合	43.4%	35.3%	29.7%	26.6%	15.8%

項目	窃盗(万引き) 防止	高齢者の保護	子どもの 駆け込み	女性の 駆け込み	その他
店舗数	1,284店	1,005店	590店	389店	882店
割合	8.4%	6.5%	3.8%	2.5%	5.7%

④ 防犯訓練に参加しなかった理由

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=39,379店】

項目	開催が なかった	案内が なかった	シフト 調整ができ なかった	必要性 を感じ なかった	開催場所が 遠かった	その他
店舗数	13,769店	7,625店	7,173店	3,334店	1,466店	7,763店
割合	35.0%	19.4%	18.2%	8.5%	3.7%	19.7%

(2) 制服警察官の立ち寄り

① 制服警察官が買物などで店舗に立ち寄ることについての感想【n=56,216店】

項目	安心感があり 立ち寄って ほしい	安心感はある が立ち寄った ことがない	違和感はある が立ち寄って ほしい	その他
店舗数	42,730店	6,886店	4,764店	1,836店
構成比 (100.0%)	76.0%	12.2%	8.5%	3.3%

(3) 店外（屋外）用防犯カメラ設置の有無

① 店外（屋外）用の防犯カメラ設置状況【n=56,117店】 設置不可店舗2,325店

項目	設置あり	設置なし
店舗数	46,817店	9,300店
構成比 (100.0%)	83.4%	16.6%

② 店外（屋外）用カメラの未設置の理由

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=8,904店】

項目	構造上設置が 不可能	屋内店舗 のため	必要と 感じない	その他
店舗数	2,325店	1,749店	1,137店	3,693店
割合	26.1%	19.6%	12.8%	41.5%

(4) 警察への捜査協力と110番通報の内容

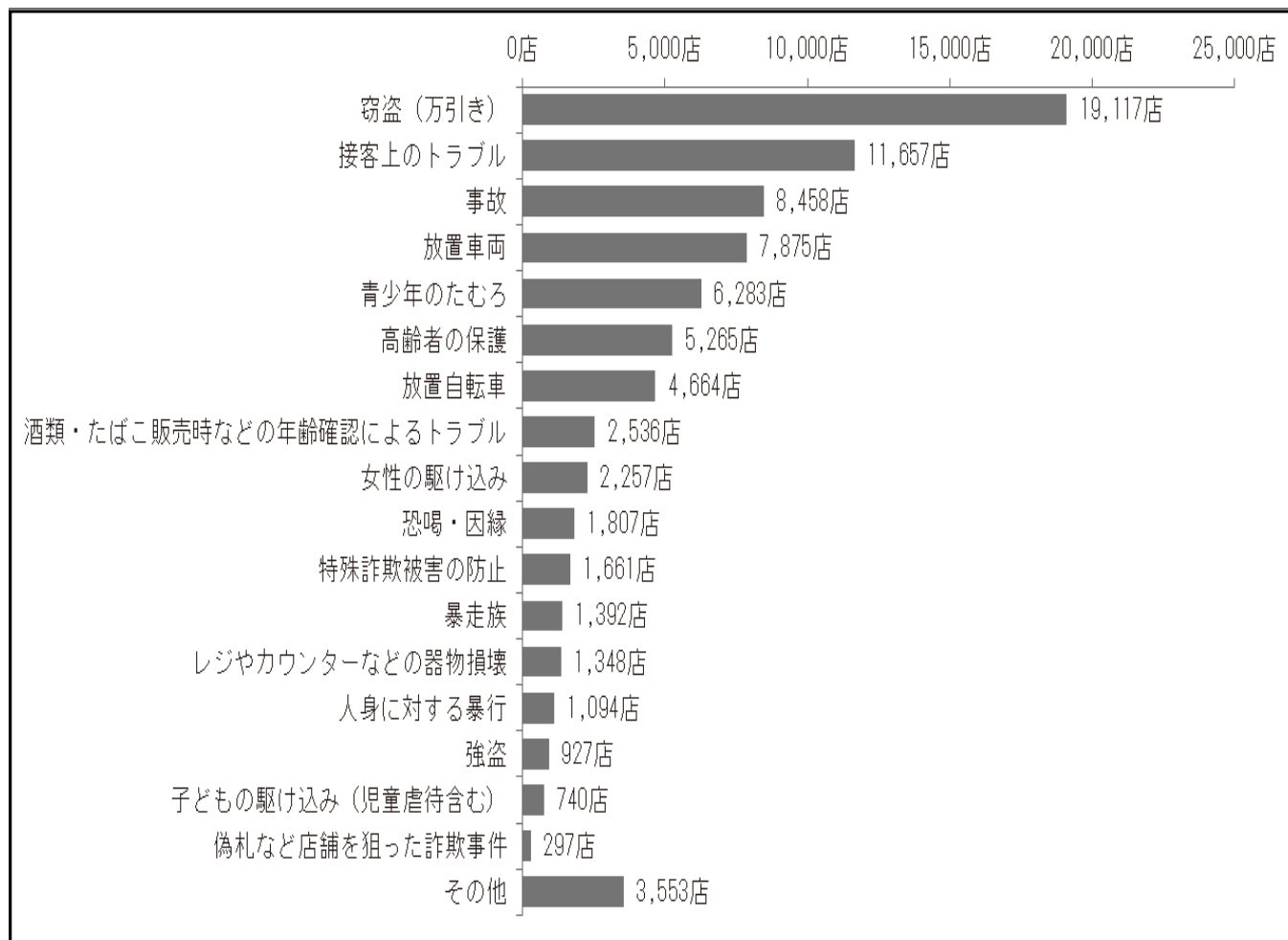
① 警察の捜査に協力した店舗【n=55,201店】

項目	協力した	協力する機会がなかった
店舗数	49,726店	5,475店
構成比 (100.0%)	90.1%	9.9%

② 110番通報の状況【n=55,494店】

項目	通報した	通報していない
店舗数	34,355店	21,139店
構成比 (100.0%)	61.9%	38.1%

③ 通報した内容【複数回答：n=34,185店】



(5) 窃盗（万引き）被害の状況

① 窃盗（万引き）被害の状況【n=55,095店】

項目	被害があった	被害がなかった
店舗数	38,306店	16,789店
構成比 (100.0%)	69.5%	30.5%

② 犯人の年齢層【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=37,805店】

項目	30歳 ～65歳	66歳以上	小学生以下	18歳 ～29歳	中学生	高校生
店舗数	17,577店	12,138店	12,037店	10,260店	9,392店	8,213店
割合	46.5%	32.1%	31.8%	27.1%	24.8%	21.7%

(6) 女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況

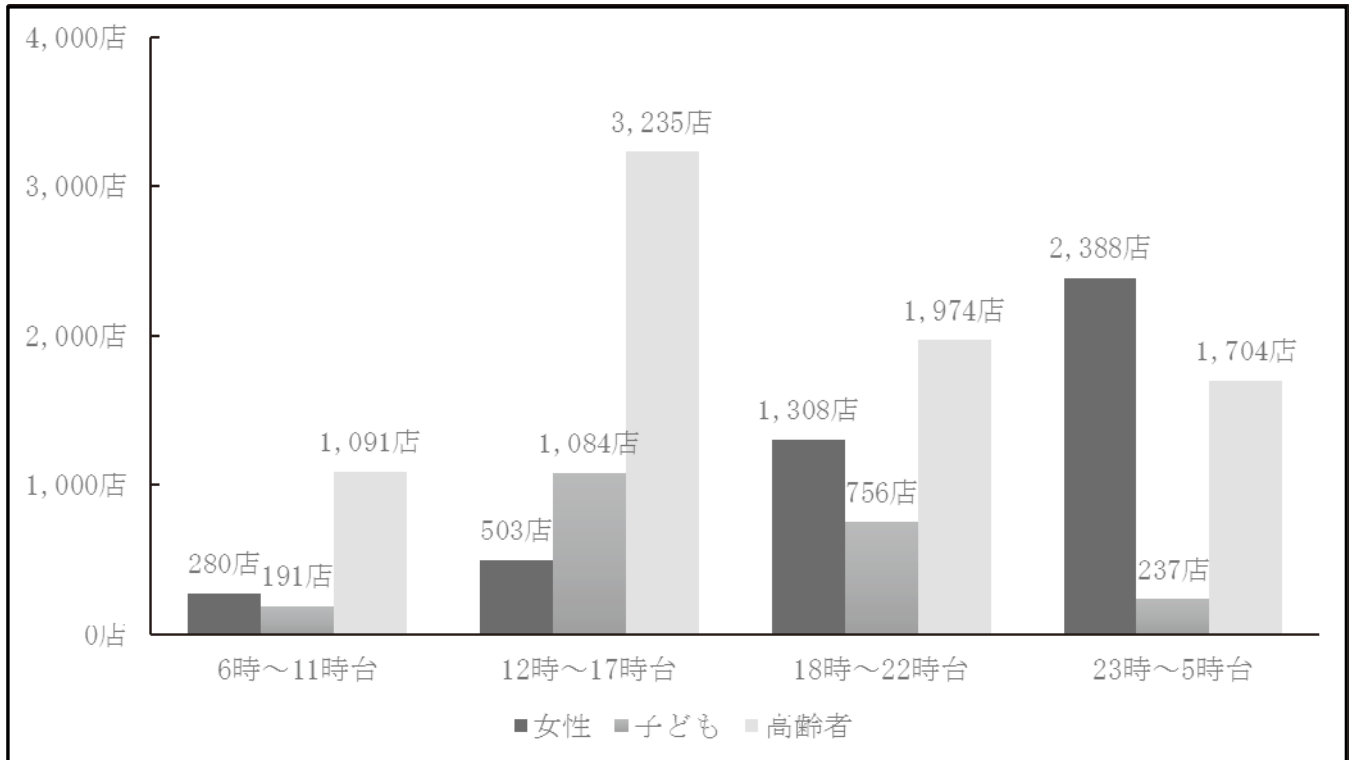
① 駆け込み・保護の状況【複数回答：割合はnに占める各回答の割合

女性n=53,434店 子どもn=52,338店 高齢者n=53,455店】

項目	駆け込み・保護 を行った店舗	回数	駆け込み・保護 を行った店舗 の割合
女性の駆け込み	4,745店	6,255回以上	8.9%
子供の駆け込み	2,459店	3,335回以上	4.7%
高齢者の保護	9,132店	15,303回以上	17.1%

② 駆け込み・保護を行った時間帯

【女性 n=4,479 店 子ども n=2,268 店 高齢者 n=8,004 店】



③ 女性の駆け込み理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=4,586 店】

項目	ストーカー (つきまとい)	知らない 人から 声をかけ られた	暴力 (DV含む)	急病・ケガ	痴漢	事故	その他
店舗数	1,931 店	1,139 店	803 店	446 店	376 店	165 店	597 店
割合	42.1%	24.8%	17.5%	9.7%	8.2%	3.6%	13.0%

④ 駆け込んできた女性への対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=4,574 店】

項目	110番通報	売場・ バック ルームで 保護	家族・知人 などに連絡	自宅まで 送った	119番通報	その他
店舗数	2,957 店	1,785 店	578 店	314 店	283 店	284 店
割合	64.6%	39.0%	12.6%	6.9%	6.2%	6.2%

⑤ 子どもの駆け込み理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,385店】

項目	道に迷った	家族や友達とはぐれた	知らない人から声をかけられた	急病・ケガ	家出
店舗数	647店	522店	440店	246店	225店
割合	27.1%	21.9%	18.4%	10.3%	9.4%

項目	暴力 (家庭内暴力含む)	痴漢 (いたづら)	事故	その他	
店舗数	109店	78店	29店	467店	
割合	4.6%	3.3%	1.2%	19.6%	

⑥ 駆け込んできた子どもへの対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,336店】

項目	110番通報	家族・知人などに連絡	売場・バックルームで保護	自宅まで送った	児童相談所などの施設に連絡	119番通報	その他
店舗数	1,132店	808店	735店	235店	50店	43店	187店
割合	48.5%	34.6%	31.5%	10.1%	2.1%	1.8%	8.0%

⑦ 高齢者保護の理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=8,915店】

項目	徘徊	徘徊以外の問題行動	急病・ケガ	道に迷った
店舗数	4,322店	2,414店	2,404店	1,629店
割合	48.5%	27.1%	27.0%	18.3%

項目	事故	家族や知人とはぐれた	暴力 (家庭内暴力含む)	その他
店舗数	244店	231店	59店	492店
割合	2.7%	2.6%	0.7%	5.5%

⑧ 駆け込んできた高齢者への対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=8,748店】

項目	110番通報	家族・知人 などに 連絡	売場・ バック ルームで 保護	119番通報	自宅まで 送った	入所施設 などに 連絡	その他
店舗数	5,773店	1,717店	1,641店	1,449店	701店	585店	350店
割合	66.0%	19.6%	18.8%	16.6%	8.0%	6.7%	4.0%

(7) 特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由・対策

① 特殊詐欺被害防止について警察から依頼や巡回指導を受けた店舗【n=55,838店】

項目	受けたこと がある	受けたこと がない
店舗数	38,722店	17,116店
構成比 (100.0%)	69.3%	30.7%

② 特殊詐欺（振り込め詐欺など）を未然に防止した店舗【n=55,736店】

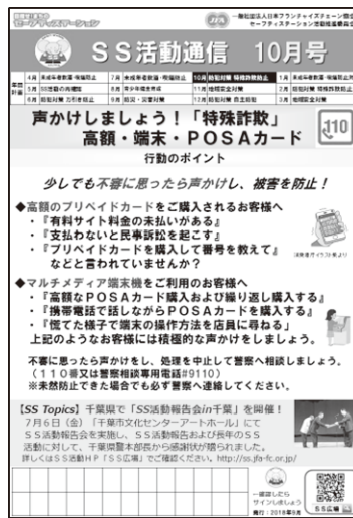
項目	防止した	防止する機会 がなかった
店舗数	8,327店	47,409店
構成比 (100.0%)	14.9%	85.1%
前回	6,158店	48,498店

③ 未然に防止することができた（声をかけた）理由

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=8,245 店】

項目	高額な電子マネーの購入を不審に感じた	「シルバー・携帯・ATM」のフレーズに該当した	高額なインターネット決済を不審に感じた	「高額・端末・POSAカード」のフレーズに該当した	「還付金」や「子供に送金」などの話が聞こえた	「現金を宅配便などで送りたい」旨を言われた	その他
店舗数	5,990 店	1,145 店	838 店	707 店	348 店	194 店	623 店
割合	72.7%	13.9%	10.2%	8.6%	4.2%	2.4%	7.6%

JFAが毎月発行している『SS活動通信』で注意喚起しています。



(右図：SS活動通信→)

④ 特殊詐欺防止のために取り組んだ内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=52,612 店】

項目	高額な電子マネー購入時は声をかけている	従業員に口頭で注意喚起をしている	警察などから提供されたチェックシートを活用している	SS活動通信を活用している	その他
店舗数	23,707 店	19,138 店	8,692 店	6,539 店	8,733 店
割合	45.1%	36.4%	16.5%	12.4%	16.6%

青少年環境の健全化への取り組み

(1) 青少年に対する帰宅促しの状況とトラブル発生回数

① 青少年健全育成（帰宅促し）などの条例を理解している店舗【n=55,925店】

項目	理解している	理解していない (条例がない)
店舗数	35,427店	20,498店
構成比 (100.0%)	63.3%	36.7%

② 条例の有無に関わらず深夜時間帯に帰宅促しを実施している店舗【n=55,704店】

項目	実施している	実施していない
店舗数	36,150店	19,554店
構成比 (100.0%)	64.9%	35.1%

③ 帰宅促しを行った際のトラブルの有無【n=35,492店】

項目	トラブルあり	トラブルなし
店舗数	2,437店	33,055店
構成比 (100.0%)	6.9%	93.1%

④ この一年間のトラブル発生回数【n=2,214店】

項目	1回	2回	3回	4回	5回以上
店舗数	674店	582店	297店	36店	625店
構成比 (100.0%)	30.5%	26.3%	13.4%	1.6%	28.2%

⑤ トラブルの内容【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,396店】

項目	素直に応じず文句を言う	店頭・駐車場を汚したまま帰宅	大きな声で恫喝	暴行(器物損壊)	暴行(人身)	その他
店舗数	1,865店	1,252店	1,005店	109店	51店	159店
割合	77.8%	52.3%	41.9%	4.5%	2.1%	6.6%

(2) 身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生状況

① 身分証明書による年齢確認をスムーズに実施するための工夫

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=54,194店】

項目	レジ画面の年齢確認用タッチパネル	レジの音声ガイド	レジ周辺に掲示物を貼付	レジ画面に年齢確認を促す表示
店舗数	43,924店	38,891店	37,133店	35,785店
割合	81.0%	71.8%	68.5%	66.0%

項目	該当商品の周辺に掲示物を貼付	店内放送	年齢確認用指差しシートの活用	その他
店舗数	34,446店	20,348店	4,115店	1,114店
割合	63.6%	37.5%	7.6%	2.1%

② 身分証明書の提示を求めた際のトラブルの有無

【酒類n=53,900店 たばこn=53,509店 成人向け雑誌n=52,689店】

項目		トラブルがあった	トラブルはなかった
酒類	店舗数	7,957店	45,943店
	構成比(100.0%)	14.8%	85.2%
たばこ	店舗数	10,847店	42,662店
	構成比(100.0%)	20.3%	79.7%
成人向け雑誌	店舗数	511店	52,178店
	構成比(100.0%)	1.0%	99.0%

③ トラブルになった回数

【酒類 n=7,553 店 たばこ n=10,145 店 成人向け雑誌 n=444 店】

項 目		5 回以下	6～10 回	11～30 回	31～50 回	51 回以上
酒 類	店舗数	5,185 店	1,348 店	586 店	174 店	260 店
	構成比 (100.0%)	68.7%	17.8%	7.8%	2.3%	3.4%
たばこ	店舗数	6,972 店	1,753 店	839 店	252 店	329 店
	構成比 (100.0%)	68.7%	17.3%	8.3%	2.5%	3.2%
成人向け雑誌	店舗数	366 店	45 店	6 店	7 店	20 店
	構成比 (100.0%)	82.4%	10.1%	1.4%	1.6%	4.5%

④ トラブルの内容【複数回答：割合は n に占める各回答の割合

酒類 n=7,872 店 たばこ n=10,636 店 成人向け雑誌 n=469 店】

項 目		文句を 言う	大きな声 で恫喝	暴行 (器物 損壊)	暴行 (人身)	その他
酒 類	店舗数	7,069 店	3,371 店	353 店	102 店	333 店
	割 合	89.8%	42.8%	4.5%	1.3%	4.2%
たばこ	店舗数	9,489 店	4,370 店	454 店	110 店	491 店
	割 合	89.2%	41.1%	4.3%	1.0%	4.6%
成人向け雑誌	店舗数	372 店	115 店	6 店	9 店	75 店
	割 合	79.3%	24.5%	1.3%	1.9%	16.0%

⑤ 年齢確認に対する要望【複数回答：割合は n に占める各回答の割合 n=50,736 店】

項 目	購入者が 身分証明書を 提示する などの 制度化	現行の法制度 (販売者の 年齢確認 義務)の 周知活動	身分証明書を 「写真付きの 身分証」に 統一して ほしい	学校・PTA などで健康 被害・飲酒・ 喫煙防止教育 を徹底して ほしい	店舗責任者 向けの 年齢確認 訓練・講習会 の開催
店舗数	29,933 店	20,928 店	20,599 店	11,750 店	1,547 店
割 合	59.0%	41.2%	40.6%	23.2%	3.0%

(3) 成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況

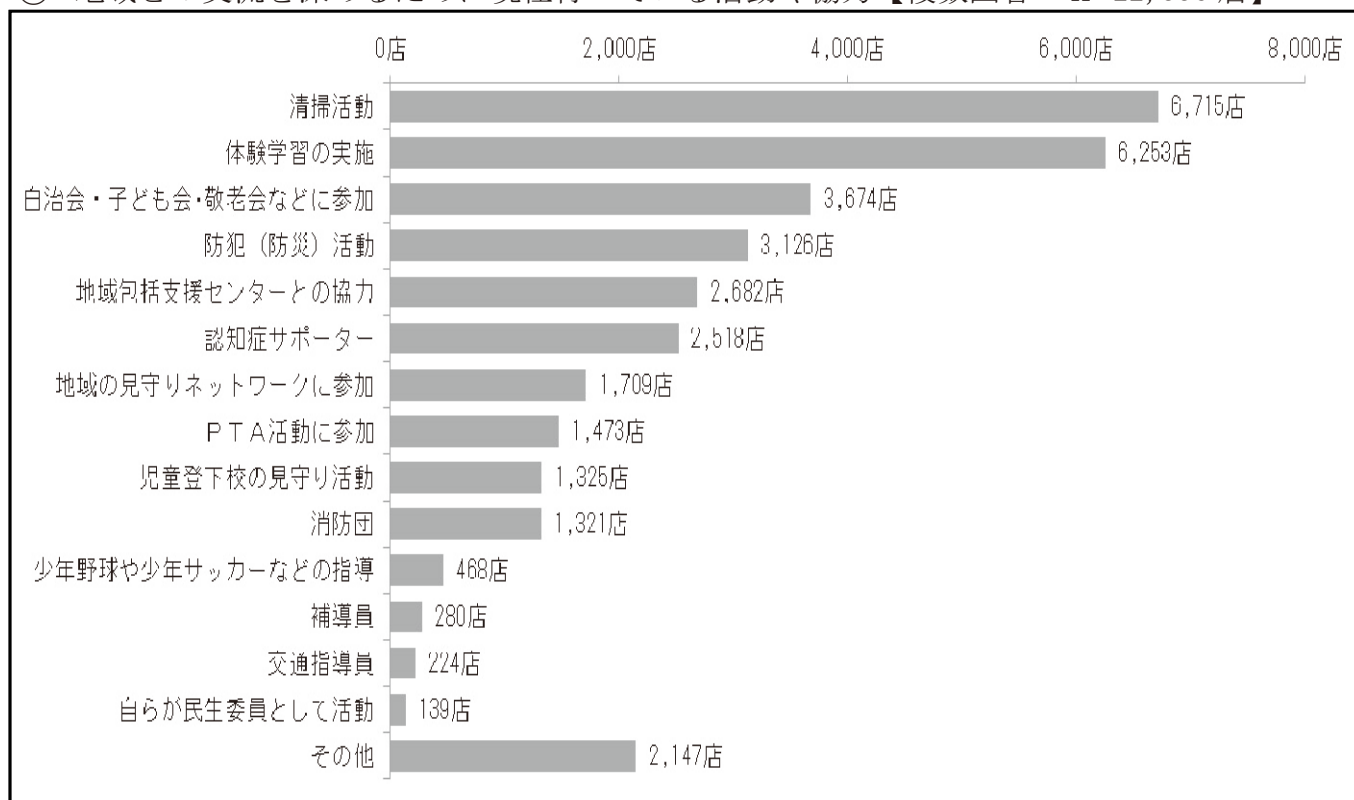
① 成人向け雑誌の区分陳列什器設置状況【n=40,336店】 取り扱いなし 11,146店

項目	設置あり	設置なし
店舗数	39,768店	568店
構成比 (100.0%)	98.6%	1.4%

地域との交流

(1) 地域との交流を深めるために実践している活動や協力など

① 地域との交流を深めるために現在行っている活動や協力【複数回答 n=22,556店】



(2) 高齢者の方に実施した特別な対応の状況

① 高齢者の方に特別に行った対応の内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=41,666店】

項目	買物のサポート	荷物を運ぶ	意識的に会話する	配達	その他
店舗数	27,583店	24,103店	15,373店	13,294店	1,142店
割合	66.2%	57.8%	36.9%	31.9%	2.7%

(3) 御用聞きや配達時に実施した緊急対応の状況

① 社会環境の変化に対応して御用聞きや配達を実施している店舗 【n=55,577店】

項目	実施している	実施していない
店舗数	16,301店	39,276店
構成比 (100.0%)	29.3%	70.7%

② 御用聞きや配達時に、緊急事態に遭遇した際に特別な対応をした店舗【n=16,090店】

項目	対応した	対応していない (機会がなかった)
店舗数	1,656店	14,434店
構成比 (100.0%)	10.3%	89.7%

③ 御用聞きや配達時に遭遇した緊急事態の内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=1,636店】

項目	体調の異変を 発見	倒れていた	連絡が つかない	暴力・犯罪に 遭遇	その他
店舗数	731店	489店	482店	30店	209店
割合	44.7%	29.9%	29.5%	1.8%	12.8%

④ 御用聞きや配達時に、緊急事態に遭遇した際に実施した対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=1,635店】

項目	119番通報	家族に 連絡	110番通報	地域支援 センター に連絡	民生委員 に連絡	病院に 同行	その他
店舗数	607店	579店	505店	145店	91店	62店	253店
割合	37.1%	35.4%	30.9%	8.9%	5.6%	3.8%	15.5%

(4) AED設置の有無と使用状況

① AEDが設置されている店舗【n=55,720店】

項目	設置 されている	設置 されていない
店舗数	5,437店	50,283店
構成比 (100.0%)	9.8%	90.2%

② AEDを使用または貸与した店舗【n=5,253店】

項目	使用・貸与した ことがある	使用・貸与した ことがない
店舗数	273店	4,980店
構成比 (100.0%)	5.2%	94.8%

(5) 体験学習の受け入れ状況

① 体験学習の受け入れ状況【複数回答：割合はnに占める各回答の割合
小学生n=51,554店 中学生n=53,068店 その他n=48,576店】

項目	小学生	中学生	その他
店舗数	5,085店	8,466店	662店
割合	9.9%	16.0%	1.4%

② 受け入れ回数 小学生n=4,955店 中学生n=8,296店 その他n=630店】

項目	1回	2回	3回以上
小学生	4,135店	654店	166店
中学生	6,849店	1,128店	319店
その他	451店	93店	86店

③ 体験学習を通じて子どもたちに教えた内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=12,209店】

項目	挨拶などの 社会ルール やマナーの 大切さ	コンビニエ ンスストア の基礎知識 や仕組み	仕事の 大変さ	まわりの人 と協力して 仕事をする 事の大切さ	コンビニエ ンスストア の社会的な 役割	その他
店舗数	8,148店	7,161店	5,530店	5,271店	3,391店	809店
割合	66.7%	58.7%	45.3%	43.2%	27.8%	6.6%

防災関連

(1) 災害時の備えと実施した支援の内容

① 地震などの災害対策の内容【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=45,168店】

項目	懐中電灯を 常備	緊急避難 場所を確認	緊急時の連絡 リストを作成	非常時の行動 基準の告知	医薬品を常備
店舗数	25,332店	14,201店	11,040店	10,966店	8,702店
割合	56.1%	31.4%	24.4%	24.3%	19.3%

項目	防災マップを 常備	安否確認訓練 を実施	携帯ラジオを 常備	避難訓練 を実施	発電機を常備
店舗数	6,833店	6,122店	5,758店	3,629店	3,558店
割合	15.1%	13.6%	12.7%	8.0%	7.9%

項目	手動式充電器 を常備	ヘルメットを 常備	毛布を常備	その他	
店舗数	2,934店	1,892店	987店	1,659店	
割合	6.5%	4.2%	2.2%	3.7%	

② 災害発生時の支援【n=14,323店】支援する機会がなかった店舗 39,890店

項目	支援した	支援できなかった
店舗数	8,235店	6,088店
構成比 (100.0%)	57.5%	42.5%

③ 災害時支援の内容【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=8,199店】

項目	可能な限り 営業した	トイレを 提供	休憩場所 を提供	水道水や お湯を提供	道案内	交通情報 を提供
店舗数	6,574店	4,591店	1,494店	1,453店	1,163店	922店
割合	80.2%	56.0%	18.2%	17.7%	14.2%	11.2%

項目	携帯電話 などを充電	飲食料品を 無償提供	110番・ 119番通報	交通整理	その他	
店舗数	862店	579店	281店	124店	319店	
割合	10.5%	7.1%	3.4%	1.5%	3.9%	

《資料》 チェーン別・都道府県別SS活動実施店舗数

(2018年12月末 現在)

企業名	セブンイレブン・ジャパン	ファミリーマート	ローソン	ミニストップ	山崎製パン株式会社 デイリーヤマザキ	セイコーマート	ポプラ	国分グループ チェーン	チェーン合計
ブランドチェーン	セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン・スリーエフ ローソン・ポプラ ナチュラルローソン	ミニストップ	ニューヤマザキデイリーストア ヤマザキデイリーストア デイリーヤマザキ	セイコーマート	スリーエイト くらしハウス 生活彩家 ポプラ	コミュニティ・ストア	
北海道	1,001	235	669			1,107			3,012
東北	青森県	87	206	259	29	13			594
	岩手県	147	185	176	12	24			544
	宮城県	402	359	250	117	30			1,158
	秋田県	102	154	191		20			467
	山形県	183	150	111		6			450
	福島県	438	176	154	93	16			877
関東	茨城県	638	335	223	112	32	86	8	1,434
	栃木県	439	226	200	32	18		1	916
	群馬県	459	123	246	55	27			910
	埼玉県	1,202	788	698	149	77	9	19	2,943
	千葉県	1,096	631	617	196	136		28	2,706
	東京都	2,625	2,450	1,735	275	140		78	7,332
	神奈川県	1,403	1,010	1,117	138	90		20	3,785
	新潟県	424	179	231		62			896
	富山県	133	156	193		10		12	504
	石川県	132	252	104		9		10	507
中部・北陸	福井県	69	152	113	7				341
	山梨県	210	81	134		37			462
	長野県	464	269	177		36			946
	岐阜県	193	342	179	96	47			857
	静岡県	730	503	277	149	36			1,696
	愛知県	1,046	1,581	718	210	76		1	3,633
	三重県	170	400	139	91				800
	滋賀県	240	162	157	4	2		1	566
	京都府	349	326	337	38	38		5	1,093
	大阪府	1,227	1,360	1,149	88	130		32	3,994
関西	兵庫県	706	536	683	48	54		11	2,040
	奈良県	139	145	140	12	23			459
	和歌山県	84	119	151		18			372
	鳥取県	35	70	142				7	254
	島根県	60	66	148		1		14	289
中国	岡山県	305	239	201		14		26	785
	広島県	591	271	229		35		90	1,216
	山口県	331	89	118		6		25	569
	徳島県	89	84	137	21	2			333
	香川県	102	126	133	34	15			410
四国	愛媛県	117	236	220	9	5			587
	高知県	39	104	140					283
	福岡県	1,012	532	520	137	79		46	2,326
	佐賀県	193	74	75	17	10		6	375
	長崎県	199	154	109		50		17	529
九州	熊本県	344	199	156		54		10	763
	大分県	172	119	184	4	14		9	502
	宮崎県	195	126	107		1			429
	鹿児島県	199	277	196					672
	沖縄県		326	231					557
合計店舗数	20,521	16,683	14,574	2,173	1,493	1,202	476	51	57,173
出店地域数	46	47	47	27	40	3	23	8	

この件に関するお問い合わせ



事務局：島村・田中

TEL:03-5777-8701 FAX:03-5777-8711

E-mail : jfa_ss@jfa-fc.or.jp

セーフティステーション活動ホームページ

URL : <http://ss.jfa-fc.or.jp>

QRコードからのアクセスはこちら→

